

安 全 衛 生 方 針

当社は、体系的・組織的に実施する労働安全衛生マネジメントシステム（TAISEI OHSMS）を安全衛生管理の基本とし、「安全第一主義」により、働く人々が安心できる安全衛生環境の向上と整備に努め、社会からも信頼と共感をもって受け入れられる企業を目指す。

1. 「事故・災害の撲滅」

当社は、労働安全衛生関係諸法令や社内の工事安全衛生環境管理規程、基準等を遵守することはもとより、あらゆる状況に即応し、的確な安全衛生管理を行うことにより、事故・災害の撲滅を目指す。

特に「重点管理事項」及び「特定作業所」「重点危険作業・危険作業に特定した作業」の管理に全力を傾注してその災害防止に努める。

2. 「第三者災害の防止」

公衆への災害は絶対起こしてはならない。

特に、市街地での工事では、「第三者災害の防止を最重点とした計画」を立案し、その実施を徹底する。

3. 「安全衛生水準の向上」

当社は、労働安全衛生マネジメントシステム「TAISEI OHSMS」に基づく「計画—実施—点検—改善」のサイクルを適切に実施・運用し、リスクアセスメント及びこれに基づく必要な措置を行い、職場内のリスクを確実に低減させると共に、作業所関係者の安全衛生教育に努め、継続的に安全衛生水準の向上を図る。

この方針のもと、当社従業員並びに関係する専門工事業者がそれぞれ培った管理技術と安全に対する熱意を結集し、「全ての災害は防ぐことができる」という信念を持って全員参加による安全衛生管理活動を積極的に展開する。

2010年1月

大成建設株式会社

社長 山内隆司